

情報公開用文書（茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究）

西暦 2025 年 10 月 20 日 作成

<p>■研究課題名</p>	<p>小細胞肺癌外科切除症例における臨床病理学的予後因子解析 ～多施設共同後ろ向き観察研究～</p>
<p>■研究の対象</p>	<p>2000年1月1日から2024年12月31日の間に当院にて肺切除を施行し、小細胞肺癌もしくは混合型小細胞肺癌と診断を受けた患者さんを対象としています。</p>
<p>■研究目的・方法</p>	<p>【研究目的・意義】 小細胞肺癌の肺切除例における予後因子を特定することを目的とします。 多施設共同研究の意義としては、小細胞肺癌外科切除例は希少であることから、多施設でのたくさんの症例を収集することにより、より多く症例を用いた解析が可能となります。 結果として、これまで以上に詳細で確かな解析結果を得ることが可能と判断されます。 最終的にはこの結果を元に、今後の小細胞肺癌に対する治療成績向上に向けて基礎データを 得ることができると考えています。 【研究の方法】 東京大学医学附属病院および共同研究機関(10施設)において対象者のデータが収集されます。 データには個人を特定する個人情報に含まれません。解析に関しては、東京大学医学部附属病院において行われ、結果は国内外の学術会議および論文化、出版を予定しております。</p>
<p>■研究期間</p>	<p>研究許可日～西暦2030年3月31日</p>
<p>■研究に用いる 試料・情報の種類</p>	<p>当院で小細胞肺癌もしくは混合型小細胞肺癌にたいして手術治療をおこなった患者さんの以下のデータを用います。 収集されるデータ 年齢、性別、身長、体重、呼吸機能検査、肺癌の大きさ、進行度、術式、採血データ、再発様式、術後治療内容、予後</p>
<p>■試料・情報の 取得と保管方法</p>	<p>東京大学医学附属病院および共同研究機関(10施設)において対象者のデータが収集されます。データには個人を特定する個人情報は含まれません。データの授受に関してはパスワードつきロックのかかったファイルを電子的配信により、主任研究機関である東京大学医学部附属病院にて預からせていただきます。収集されたデータについては、流出のリスクを回避すべく、インターネットにつながらないパソコンにて保存させていただきます。</p>
<p>■外部への 試料・情報の提供</p>	<p>【業務委託先】なし この研究に利用する試料・情報は共同研究機関の範囲のみで利用されます。</p>
<p>■研究組織</p>	<p>主任研究機関 東京大学医学部附属病院・呼吸器外科、研究代表者 佐藤 雅昭・呼吸器外科・教授、担当業務 研究計画立案・研究責任 【共同研究機関】 NTT東日本関東病院、研究責任者 松本 順・呼吸器外科・部長、川崎幸病院、研究責任者 長山 和弘・呼吸器外科・部長、関西医科大学附属病院、研究責任者 村川 知弘・呼吸器外科・教授、国保旭中央病院、研究責任者 桑野 秀規・呼吸器外科・部長、国立病院機構東京病院、研究責任者 深見 武史・呼吸器外科・部長、JR東京総合病院、研究責任者 北野 健太郎・呼吸器外科・部長、茅ヶ崎市立病院、研究責任者 井上 雄太・呼吸器外科・部長、東京都健康長寿医療センター、安楽 真樹・呼吸器外科・副院長、東邦大学医療センター佐倉病院、佐野 厚・呼吸器外科・教授、日本赤十字社医療センター、研究責任者 古畑 善章・呼吸器外科・部長</p>

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで、電話またはFAXにてお申し出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒253-0042 茅ヶ崎市本村5-15-1
茅ヶ崎市立病院呼吸器外科 (研究責任者) 井上 雄太
電話番号: 0467-52-1111 (代表)
Eメールでのお問い合わせ: chigasaki.thorac.surg@gmail.com